文脈中の語彙
含意の読み取り

4524 © Adeamland

1）まず絵の情景（帰宅途上の母子）について対話。テキストの「よりみちはしない……とてもきれいだったのです。」も空枠を含め読み聞かせ、読ませる。対話のうちに読み取りをふくらませ、「寄り道はしたのか」を問う。
2）空枠にどの字を入れるかをしめくくりのの課題とする。

a）情緒的な文脈では言葉の背後にある意味を読み取る必要がある。個人差が大きい。
b）接続詞「でも」をカギとした含意の読み取り体験。
c）語彙。文脈に添った単語の想起。「よりみち」「やくそく」など抽象性の高い名詞。

Date　／
Note

評 □

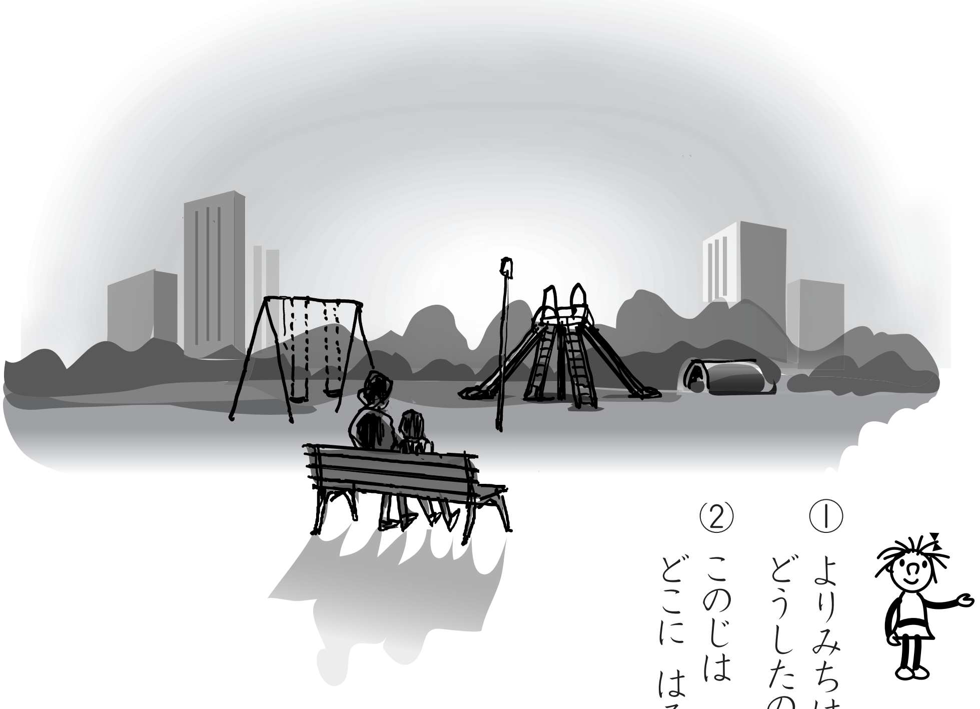
□りみちは しない

□くそくでした。

でも、

□うやけが、とても

きれいだったのです。



① よりみちは どうしたのかな？

② このじは どこに はろう？

や

ゆ

よ